

首都大学東京とインドネシア教育大学は

学術交流に関する協定更新の調印式を行いました

2011年7月29日(金)、首都大学東京学長室にて、「首都大学東京とインドネシア教育大学との学術交流に関する協定書」の調印式(更新)が実施されました。

今後更なる、教員及び研究者の交流、学生の交流、共同研究活動、科学的資料・出版物・学術情報の交換等に取り組んでまいります。

インドネシア教育大学とは3年前の2008年から協定を締結しております。その間、「日本語教育と第二言語習得に関する遠隔教育での交流」、「看護師・介護福祉士候補者の受入れに関する相互交流」、「国際化に関するプログラム」等での連携の話合いをすすめ、さらなる交流の拡大と国際教育の強化をめざしてきました。今回の協定更新を機として両大学の親交が今後ますます広がり、教育・研究両分野における大きな成果に繋がることを期待しております。

当日インドネシア教育大学からは、スナリヨ学長ご夫妻が来日され、また本学博士後期課程在籍でありインドネシア教育大学の教員でもあるディアンニ氏、アエプ氏、本学からは原島学長、青村教授、西郡教授、伊藤教授、小柳准教授が出席されました。

調印式では協定書の署名及び交換の後、和やかな懇談が行われ、両大学において研究者交流や共同研究などを進めるなかで、情報共有・発信など、連携への機運を高めていくことを合意しました。



(原島学長とスナリヨ学長)



(調印式参加者)